

第3世代のe-ラーニング「LMS（ラーニング・マネジメント・システム）」

『HIPLUS on Web V8』来春1月末より販売を開始!!

従来のWBT基本システムを刷新、新たにオプションとして
ブレンディング研修管理機能、人材情報管理機能を搭載

日立電子サービス株式会社（略称：「日立電サ」、本社：横浜市、資本金：50億円、社長：古厩賢一）は、このたび“第3世代のe-ラーニング”ともいわれるLMS（Learning Management System）『HIPLUS on Web V8』を、来春1月末より販売を開始いたします。

『HIPLUS on Web V8』は、e-ラーニングを核としてさらに範囲を広げた総合的な研修管理の実現を目指すもので、「自社開発による国内初の本格的LMSを実現」させ、WBT（Web Based Training）と他の教育・研修プログラムの効果的な結合、HRM（Human Resource Management）との連携など、企業の戦略的な人材育成システムに必要な多様なソリューションを提供します。

また、WBTコンテンツや集合研修といった様々な研修資源（リソース）を一元管理、さらに企業が社員に求める目標スキルや、行動特性（コンピテンシー）に基づくアセスメントから学習パスを設定することで、無駄のない戦略的な人材育成による業績への貢献を実現します。

オプション機能として、「ブレンディング研修管理」と「人材情報管理」を新たにラインナップしました。「ブレンディング研修管理」では、受講申請・承認、ブレンディング支援、受講調整、研修管理、受講計画ナビゲータ等の機能があり、「人材情報管理」では、資格情報管理、スキル管理、コンピテンシー管理、レベルアップ管理、経年管理等の機能があります。

その他の機能としては、カスタマイズ性やオープン性に優れ、ナレッジマネジメントとの連携も将来的に可能となります。

『HIPLUS on Web V8』の特徴

基本システム（WBT）の主要な機能としては、WBTとして求められる基本機能を洗練し、より優れたシステムとなりました。具体的には、デザインを全面的に刷新し、よりユーザフレンドリーな操作が行える様に改良されました。また、個人毎の研修ポータルが用意され、操作フローの明確化がはかられました。

オプションである「ブレンディング研修管理」の主な機能としては、「教育資源の統合管理」で、集合研修・実習などの非WBT研修の管理、教室・講師・実習機など全ての教育資源の一元管理、カリキュラム・スケジュールの作成と管理です。また「受講計画ナビゲータ」では、最適なラーニングパスを提示、更新が必要なスキルについては定時研修時に受講フォローします。その他の特徴としては、「高いカスタマイズ性・オープン性」、「ナレッジマネジメントとの連携」があります。

「人材情報管理」の主な機能としては、「コンピテンシー管理」で受講者スキルの自己評価と上長による評価、スキルレベルの測定とスキルギャップの解析、コンピテンシー習得に必要な学習オブジェクト情報の管理です。

利用価格例

- <WBT> 「基本システム」430,000円、「学習支援オプション」テスト
/ オフライン学習/ レポート管理各150,000円
「教材作成システム」245,000円、「テスト教材作成オプション」
98,000円、
「学習ライセンス」3,000円/登録ユーザーより、「同時学習ライセンス」
12,000円/同時学習ユーザーより、「学習管理ライセンス」4,500円/登録ユーザーより、「運用管理ライセンス」15,000円/登録ユーザーより
- <オプション> 「ブレンディング研修管理オプション」390,000円/100登録ユーザーより、「人材情報管理オプション」1,200,000円/100登録ユーザー/年より

弊社 e-ラーニングのプラットフォーム製品「HIPLUS」は、国際標準規格に準拠した教材コンテンツの作成から実行、学習者の履歴管理までを一貫して実現します。現在までに、170社を超える企業に導入され、効果を上げています。

日立電子サービス(株)および関連会社においては、国内300余拠点の約7,000名の社員を対象に、700本以上のコンテンツを使用して社員教育に適用しています。当社の効果測定結果では、集合研修に比べて24%の時間短縮効果を認めました。

以上

日立電子サービス株式会社について

日立電子サービスグループは、全国約330カ所に拠点を配置しており、24時間365日、リモート&オンサイトで高品質なサービスを提供しています。

- () 日立電子サービス株式会社を記事中等に略称で表記される場合は、「日立電サ」としていただきますようお願いいたします。

- 添付資料 1. 『HIPLUS on Web V8』の特徴
2. 日立電子サービス株式会社 会社概要

この件に関するお問い合わせ先

日立電子サービス(株)総務部 秘書グループ 担当:菱倉、阿久澤
TEL.045-824-1071(直通) FAX.045-821-3661
URL <http://www.hitachi-densa.co.jp/> E mail: ansl@hitachi-densa.co.jp
日立電子サービス(株)ラーニングシステム部 担当:森
TEL.03-5441-9459(直通) FAX.03-5441-9248

『HIPLUS on Web V 8』の特徴

1. 基本システム(WBT)の主要な機能

基本性能であるe-ラーニング教材の学習機能、学習管理機能、コミュニケーション機能が提供されます。また、レディメイド教材(オプション)を購入することで、導入後すぐにWBTを開始できます。

従来の「HIPLUS」に追加された機能

<学習支援機能>

○個人ポータルの実現 = 受講者に応じたメニュー、情報の提示、コミュニケーションツールの提供。

○デザインの一新 = 見た目と操作性の改善

○用語集 = 用語集への画像登録・照会

○情報検索 = 教材・FAQ・Q&A・用語集を対照とした用語横断検索

<学習管理機能>

○教材管理 = 教材使用権限、管理者レベルの設定

○クラス管理 = クラス分類・修了判定・ポータルとの連携

○集計・検索結果 = ビジュアル化、適正グラフ表示

○メンタリング = ワースト・未実施一覧、フォローメール自動発行

2. ブレンディング研修管理の主な機能

<教育資源の統合管理>

○集合研修、実習などの非WBT研修の管理

○教材と学習履歴だけでなく、教室・講師・実習機など全ての教育資源の一元管理

○カリキュラム・スケジュールの作成と管理

3. 人材情報管理機能の主な機能

<コンピテンシ管理>

○受講者スキルの自己評価と上長による評価

○スキルレベルの測定(アセスメント)とスキルギャップの解析

○コンピテンシー体系、スキルマップ、タスクモデルなどコンピテンシー習得に必要な学習オブジェクト情報の管理

<受講計画ナビゲータ>(ラーニングパスの提示)

○受講者の目標、コンピテンシー項目、スキルギャップを元に最適なラーニングパスを提示

○更新が必要なスキルについては定時研修時に受講フォロー

4. その他

<高いカスタマイズ性・オープン性>

○オープンアーキテクチャの採用で、他社製品との組み合わせによる顧客ニーズに合ったLMSの構築も可能。

○ERP、CRMとの連携も将来的には可能に。

<ナレッジマネジメントとの連携>

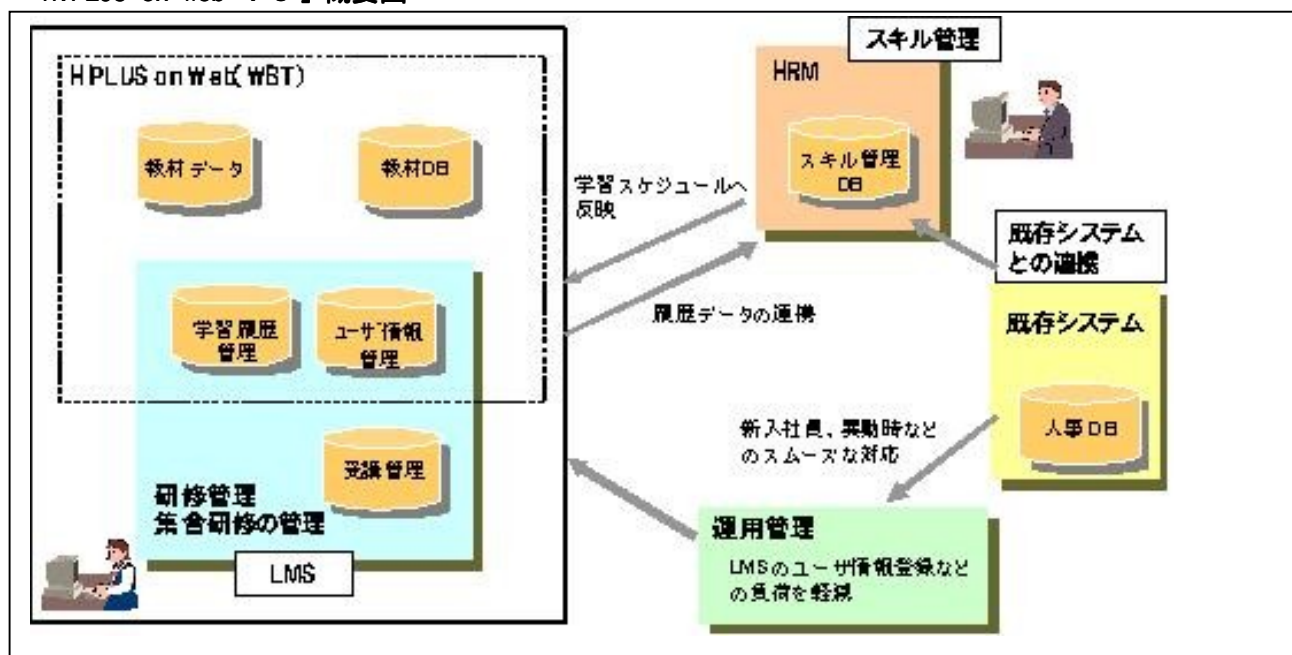
○学習オブジェクトの蓄積・検索・体系化と一元管理

○学習オブジェクトのタイムリーな更新

利用価格例

基本 (WBT)	HIPLUSonWeb V 8 基本システム		430,000 円
	学習支援 オプション	テストング	150,000 円
		オフライン学習	150,000 円
		レポート管理	150,000 円
	教材作成システム		245,000 円
	テストング教材作成オプション		98,000 円
	学習ライセンス		3,000 円/登録ユーザーより
	同時学習ライセンス		12,000 円/同時学習ユーザーより
	学習管理ライセンス		4,500 円/登録ユーザーより
	運用管理ライセンス		15,000 円/登録ユーザーより
オプション	ブランディング研修管理オプション		390,000 円/100 登録ユーザーより
	人材情報管理オプション		1,200,000 円/100 登録ユーザー/年より

「HIPLUS on Web V 8」概要図



日立電子サービス株式会社 会社概要

- 商 号 : 日立電子サービス株式会社
(Hitachi Electronics Services Co.,Ltd.)
- 会 社 設 立 : 昭和37年10月(1962年10月)
- 本 社 所 在 地 : 〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町504番地2
TEL.045-822-1111(代表)
- 資 本 金 : 50億円
- 売 上 高 : 1,764億円(平成13年度)
- 代 表 者 : 取締役社長 古厩 賢一
- 従 業 員 数 : 4,502人(平成14年3月現在)
- 事 業 内 容 : コンピュータ、情報通信、情報メディアなどの情報処理機器、情報関連設備、システムの保守および工事並びにソリューションサービス。
- 関 連 会 社 : 日誠日立電子サービス 株式会社
東日立電子サービス 株式会社
関西日立電子サービス 株式会社
中部日立電子サービス 株式会社
茨城電子サービス 株式会社
中国電子サービス 株式会社
東北電子サービス 株式会社
株式会社 でんさテクノ東京
株式会社 でんさテクノ関西
株式会社 でんさテクノ中部
株式会社 日立テクニカルコミュニケーションズ
クリエイティブソリューション 株式会社